



## 学校だより No.43

令和4年1月26日(水)  
泉崎村立泉崎中学校

# 白 才 華

発行責任者 校長 桑原透

### 泉崎中スローガン

- 1 明るく元気なあいさつ
- 2 健康・安全
- 3 「自他共栄」
- 4 「一歩改革」

### 目指す学校像

- 1 安全で安心して生活できる学校
- 2 生徒・教師が楽しめて「今日も来てよかったなあ」と思える学校
- 3 生徒が主体となって活動し、明るく活気のある学校
- 4 学校・保護者・地域が連携し、共に成長していく学校
- 5 保護者や地域から信頼される学校

## あったか言葉で泉崎中を満たそう！

保健室前の廊下に「あったか言葉で泉崎中を満たそう」という掲示がされています。

あったか言葉とは「人に言われてうれしくなる言葉や元気が出る言葉、ホッとさせる言葉」のことです。例えば『ありがとう、だいじょうぶ？がんばってるね、ドンマイ』などです。小学校などでは「ふわふわ言葉」とも言います。このような言葉が普通に交わされている学級は人間関係がうまくいっている学級です。その反対に「心がちくちく痛むような言葉」を「ちくちく言葉」と言い、例えば『うざい、きもい、ばか、あほ』などです。このようなちくちく言葉は言わない方がいいですね。ご家庭でもぜひ「あったか言葉(ふわふわ言葉)」を積極的に使ってみてはいかがでしょうか。



### ただいま、おかえりって言い合えるために

## 『シトラスリボンプロジェクト』



シトラスリボンプロジェクトとは、誰もが新型コロナウイルス感染症に感染するリスクがあるなか、たとえ感染しても地域のなかで笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方や医療従事者が、それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりがあり暮らしやすい社会を目指す、愛媛県の有志グループ「ちよびっと19+」が進めるプロジェクトです。「シトラスリボン」のそれぞれの輪は、「地域」「家庭」「職場(または学校)」を表現しています。(ウイキペディアより)

この活動は日本全国に広まっています。新聞等でも1年以上前から、福島県内の小中学校の活動が取り上げられていました。昨年は泉崎二小の6年生がこの活動を行い、手作りをしたシトラスリボンにメッセージを添えて配布しています。この活動を21日(金)に2・3年生へ、24日(月)に1年生に紹介しました。

泉崎中学校も、「おかえり」「ただいま」と言い合える学校にしたいですね。

## 2021年度 2月 行事予定表

日	曜日	給食	校内行事	日	曜日	給食	校内行事
1	火	○	学校安全の日 SC来校	15	火	○	1・2年期末テスト(1～3) 総会リハーサル(放) SC来校
2	水	○	部活動なし 成績カード配布3年 職員打合せ	16	水	○	生徒会総会(5) 部活動なし 職員打合せ
3	木	○		17	木	○	1・2年合同式歌練習(6)
4	金	○		18	金	弁当	授業参観(3～5)、学年保護者会 PTA専門・運営委員会・本部役員会 部活動なし
5	土			19	土		
6	日			20	日		
7	月	○	朝会 3年実力テスト 3期時間割開始 SC来校	21	月	○	朝会
8	火	○	部活動なし 職員打合せ	22	火	○	部活動なし 職員打合せ 職員会議⑫ 教育課程編成会議④
9	水	○	部活動なし 職員打合せ	23	水		天皇誕生日
10	木	○	部活動なし	24	木	○	卒業式全体練習①(6) 重点清掃 ワックスがけ(普通教室)
11	金		建国記念の日 部活動中止	25	金	○	ワックスがけ 生徒3学期反省・評価(6)
12	土		部活動中止	26	土		
13	日		部活動中止	27	日		
14	月	○	朝会なし 1・2年期末テスト(1～4) 部活動中止	28	月	○	朝会 1・2年成績カード配布 卒業式全体練習②(6)



BEIJING 2022



### 特集 ネット依存⑤ (再掲)

#### 衝動性がネット依存を強める

- ・たとえば、今すぐなら100円あげるけど、明日なら200円、1週間なら2000円あげると言われたとき、1日も待たずに100円に飛びついてしまうような傾向を衝動性と言います。ネット依存の子供の場合、おしなべて衝動性が高く、目の前の100円に飛びつく傾向が強いことがわかっている。
- ・脳の司令塔の働きが低下  
衝動性を抑え、理性的にコントロールするのは脳の前頭前野と呼ばれる部分。ネット依存や他の依存の場合、この部分の活動が低下していることが分かっています。

#### 脳の報酬系のメカニズム

- ・何か報酬を得たときに活動する脳の一連の部位を「報酬系(報酬回路)」と呼びます。神経伝達物質のドーパミンを分泌するドーパミン神経系がその正体です。
- ・ドーパミンは従来、人間が何か目標を達成したときなどの体内で分泌、満足感や快感をもたらす物と考えられてきました。しかし、最近の研究でドーパミンは目標を達成する前から分泌されることが明らかになってきました。ゲーム依存のこどもがゲームを暗示する物を見ただけで、報酬系が活性化してドーパミンが分泌されるのも、ゲームという快樂へと、彼らの行動を駆り立てる作用の一端を現しているものと見ることができます。